

とちのき便り

令和3年度 第1号 2021.4.30 発行：亀山東小学校運営協議会

コミュニティスクールがスタートしました

亀山東小学校は、今年度からコミュニティスクールとしてスタートしました。

コミュニティスクールとは、地域・保護者・学校の代表からなる委員で構成される「学校運営協議会」が組織された学校です。

委員は一定の権限と責任を持って、学校運営の基本方針を承認したり、教育活動について意見を述べたりすることを通して、学校の様々な課題解決に参画していきます。

また、運営協議会での意見・意向を学校運営に適切に反映させることにより、学校と保護者及び地域の方々との信頼関係を深め、地域に開かれた信頼される学校づくりを進めます。

4月9日に亀山東小学校運営協議会の立ち上げ式が開催されました。教育委員会関係者および亀山東小学校運営協議会の委員が参加しました。亀山市教育委員会 服部 裕 教育長より認定書が授与され、続いて各委員に委嘱状が渡されました。委員の中より、会長に鈴木 壽一さん、副会長に中島 徹さんを選出しました。

立ち上げ式終了後、第1回学校運営協議会を行いました。

令和3年度 委員の紹介(敬称略)

お世話になる委員の方々です。どうぞよろしくお願ひします。

| 学校運営協議会 | 名 前 | 所属団体等 *便り発行時 |
|---------|--------|---------------------|
| 会長 | 鈴木 壽一 | 本町地区まちづくり協議会会長 |
| 副会長 | 中島 徹 | 令和3年度亀山東小学校PTA会長 |
| 委員 | 井上 武 | 亀山東小学校学校運営協議会準備会代表 |
| 委員 | 江藤 空 | 本町一二三会より *本町一二三会前会長 |
| 委員 | 小倉 美恵 | 北東地区まちづくり協議会会長 |
| 委員 | 白土 常男 | 東部地区まちづくり協議会副会長 |
| 委員 | 伊藤 辰哉 | 東部地区まちづくり協議会育成部長 |
| 委員 | 大橋 久和 | 亀山東小学校学校運営協議会準備会委員 |
| 委員 | 森 敏子 | 亀山東小学校学校運営協議会準備会委員 |
| 委員 | 平林 徹 | スポーツ少年団代表 |
| 委員 | 池山 博一 | 亀山東小学校卒業生 三重大学特任教授 |
| 委員 | 山口 さくら | 大学生ボランティア 三重大学教育学部 |
| 委員 | 北村 仁美 | 令和3年度亀山東小学校PTA副会長 |
| 委員 | 伊達 弘 | 亀山東小学校長 |
| 委員 | 黒田 敢大 | 亀山東小学校職員代表 |



<服部教育長より井上委員に委嘱状>



<学校運営協議会の様子>

第1回 学校運営協議会の開催

4月9日(金)に、第1回学校運営協議会を開催しました。主な内容は次のとおりです。

- ・会長挨拶
 - ・校長挨拶
 - ・学校運営方針の承認について
 - ・昨年度の学校教育活動の様子について(報告)
 - ・年間スケジュールについて
- その他、次回開催について

☆会長の挨拶から

学校運営協議会の設立趣旨のとおり、「子どもたちのためにできること」を、我々、地域・保護者が学校と連携して創り上げていく会となっていきたいと考えます。子どもたちとともに過ごす時間は、我々にとっても大切な時間であり、これまで学校と一緒に進めてきた地域での学びや、地域活動への児童の参加が、より充実したものとなるように、知恵を出し合っていければと考えています。

また、それらを進める中で、保護者・地域の繋がりや絆が深めたいと思います。どうか、皆様のご協力とご支援をお願いいたします。この地域の子どもたちを、ともに育ててまいりましょう。

☆校長の挨拶から

本校が目指す学校像は、「地域の中で生き生きと学び 豊かな心をもってよりよく生きる子どもの育成」です。子どもたちが、地域をフィールドとして学び、地域の人とふれあい、自分に自信を持ち、将来に夢を持って確かな学力と生きる力を身に付けていくことを目指しています。

学校運営協議会を通じて、学校・保護者・地域の皆様のご支援を賜り、地域の次代を担う子どもたちに、豊かな学びを創り出していきたいと考えます。亀山東小学校のたくさんの「応援団」の皆様とともに、総がかりで子どもたちの健やかな成長を育み、「地域とともにある学校」を推進していきたいと考えます。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

☆学校運営方針について

次のようなご意見の後、「令和3年度学校経営方針（右ページ掲載）」が、承認されました。

- ・ 昨年の学校評価については、学校へ行く機会に限られたため、正しく評価できているか不安で、難しい面がありました。今年度の計画にあるように、学校見学に、ぜひ参加していきたいです。
- ・ 「書く力」「読み取る力」の向上については、国語だけでなく、理科の実験結果の考察をして文章にする力、図やグラフを読み取る力等々、あらゆる分野に関係する力なので、ぜひつけていってほしいです。
- ・ 「本物の芸術」に関する目標があります。ぜひ、本物の芸術などに触れる機会を作ってやってください。キャリア教育にもつながると思います。
- ・ スポ少や絵画、落語、ブラスバンドなども活用していってほしい。
- ・ 教職員の働きやすい環境・ワークライフバランスについては、教職員が子どもたちに接する上で重要な要素と考えます。ぜひ大切にしていってほしい。

☆地域と学校の教育活動(報告画像より)



1. めざす学校像（学校教育目標）

「地域の中で生き生きと学び 豊かな心をもってよりよく生きる子どもの育成」

- 子どもたちが主体的に学ぶ（生き生きと楽しく学ぶ）学校
- 一人ひとりの子どもに居場所がある（自分への自信が持てる）学校
- 地域の方々と手を取り合って進む（地域とともにある）学校

2. 重点目標

- (1) 主体的な学びを育む授業改善に努め、学力の定着を図ります。
 - 児童が生き生きと“主体的に学ぶ授業”への改善に全力で取り組みます。
 - ・基礎基本の定着 ・「書く力」「読み取る力」の向上
 - ・課題解決力と情報活用力の向上 ・対話やふり返りの効果的な活用
 - ・学力調査等の活用 ・体力の向上
 - しっかりとした授業規律
 - 補充学習や家庭学習の充実
 - 総合的、横断的な視点での学習（“地域の人、もの、こと”を活用した学び）
 - 健康・安全教育の充実（安全、睡眠、食の指導を通じた望ましい生活習慣）
 - 本物の芸術に触れる機会の創出と情操を育む活動
- (2) 仲間とともにつながり合い、高まり合う学級づくりを進めます。
 - 学級経営の向上
 - ・約束やルールの大切さを理解し、仲間とつながりあう児童
 - ・「いじめを生まない」学校全体での組織的な取組
 - ・診断調査（QU）等の活用 ・不登校の未然防止
 - 信頼関係を基盤とした児童理解と支援の充実
 - ・児童に関する統合的な校内委員会 ・個別の支援計画や指導計画整備
 - 自らの生き方に向き合う学習や自治活動で“自分への自信”を持つ児童
- (3) 保護者・地域とともにある学校づくりを進めます。
 - 学校運営協議会を通じ、“保護者・地域とともにある学校”運営
 - 地域の人・もの・ことを活用した学びの充実（地域フィールド学習）
 - 地域参画と地域貢献（地域体験学習）
 - 地域と協働した危機管理の充実（感染予防、交通安全、防災防犯）
 - 学校情報の積極的な発信
- (4) 教職員が働きやすい環境と、ワークライフバランスを大切にします。
 - 「明るく、仲良く、元気よく」の職場風土
 - 教職員が互いに学びあえる研修の推進
 - 法令遵守意識の向上、ハラスメントの防止
 - 時間外労働時間の削減、健康障害防止、ストレスリスクの軽減